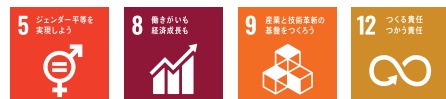




岩佐工業株式会社

暮らしを豊かにするものづくりで 技術開発を促進、革新的技術導入で イノベーション創出へ



高崎市

住 所・・・高崎市足門町316番地2
T E L・・・027-372-2711
U R L・・・<https://www.iwasakk.jp/>
代表者・・・岩佐 慶一郎
設 立・・・1978年2月7日
資本金・・・20,000千円
従業員・・・38名

WEBサイト



事業者紹介

当社は1978年の創業以来、半導体、航空宇宙、電子、自動車、医療機器など幅広い分野における金属部品の設計・精密加工を担ってきました。80台以上の最新設備を活用し、特に単品加工に特化した多品種の試作開発や専用機部品に強みを持ち、多様なニーズに対応してきました。「暮らしを豊かにするものづくり」をミッションに掲げ、近年は取引先の高度な要求に応えるため、最新技術の導入と技術開発を推進し、2020年にはラボ機能を備えた新工場に移転。新たな価値創造を目指すサポーターリング・インダストリーです。

経緯・背景

ロボット等の最終製品の高性能化・多機能化が進展する中で、構成部品の加工ニーズも多様化・高度化しています。一方で、人手不足や優秀人材の確保難という問題に直面し、社員も会社とともに成長できる働きがいのある職場づくり、向上心高く技術革新にチャレンジできる組織づくりの必要性を痛感しました。特に女性活躍の推進が今後の企業成長において重要と捉え、多様な人材が活躍できる環境整備に着手。IDGs (Inner Development Goals) の考え方に基づき、従業員の内面的な成長を重視することで職場全体の活力を高めています。合わせてデジタル技術の活用で業務効率化を図り、革新的な技術導入によるイノベーションを促進しています。

ジェンダーレスの試みと デジタル技術活用の2本柱で 新たな価値創造へ

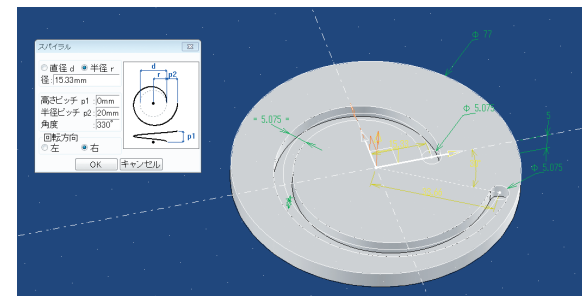
具体的な取組・成果

① 女性が働きやすい職場環境の整備によるジェンダーレスでの競争力向上

当社では、快適なトイレや更衣室の整備を行い、女性社員が働きやすい環境づくりに注力しています。このような環境整備により、製造業や技術業界におけるイメージを一新し、より多くの女性が専門的なものづくりに参入しやすくすることで競争力強化につなげています。さらに、産休・育休の取得促進と復職支援制度を充実させることで、出産や育児を経てもキャリアを継続できる環境を提供しています。これは、労働力不足が深刻な業界において、多様な人材を有効活用し、長期的な人材確保を図るための重要な施策です。これにより、優秀な女性人材の離職を防ぎ、企業独自のノウハウの源泉である知識と技術力の蓄積につなげています。

② デジタル技術活用による標準化とイノベーション創出

当社では、熟練技術のデジタル技術を活用した標準化を進め、非属人的な生産プロセス体制を構築しています。これにより、女性を含む多様な人材が高度な技術業務に従事できる仕組みをつくり、人手不足への対応を図っています。具体的には、CAD/CAMやシミュレーションプログラムを活用し、データ主導の生産体制を構築。これにより、複雑な加工業務もデジタル技術によって標準化され、会社全体の技術水準向上につなげています。特に、女性社員がこれまでの技術的ハードルを越えて高度な加工プログラムの制作や製品開発に参加する機会が増え、新たな価値創造が進んでいます。こうした加工プログラム製作での価値創造により、加工プロセスの効率化と品質向上を実現しイノベーションにつなげています。これらの取組は、技術基盤を強化し、グローバル市場における競争力を向上させ、ひいては社会の技術革新と経済の活性化に貢献するものです。



③ 風通しの良い組織風土で価値創造

当社では、社員同士のコミュニケーションを重視し、風通しの良い組織風土を醸成することで、働きがいのある職場を形成しています。これにより、社員個々の多様な意見が尊重・反映され、会社全体で革新的なアイデアが生まれやすい環境としています。各部署の会議やリーダーミーティングには積極的に女性社員が参加し、組織の意思決定に女性の視点を取り入れています。これにより、多様な考え方やアイデアが企業の戦略に反映され、柔軟で創造的な組織運営を実現しています。女性の視点を取り入れた意思決定は、より多様なニーズに対応でき、顧客満足度や製品品質の向上に繋がるため、業界の競争力を高める要因となっています。さらに、和気あいあいとしたランチタイムを通じて、リラックスした環境での交流を促進。これにより、異なる職種や立場の社員同士が気軽に意見交換を行い、新たな発想や協力関係が生まれる土壌が育まれています。こうしたコミュニケーションの活発化は、当社の創造力を高める要素となっています。



当社にとってのSDGsビジョン

私たちのSDGsビジョンは、IDGsに基づく「人と技術の成長」により、持続可能な社会に貢献することです。女性活躍推進やデジタル技術活用により、多様な人材が共に成長できる職場環境を整備します。成長プロセスを確立し競争力を強化することで、VUCA時代に柔軟に対応し持続可能な未来を目指します。

今後の展望と求めるパートナー像

ものづくりにワクワク感を持ち、「できない」理由ではなく「できる」ようにするための策と一緒に考えていける企業と協調してパートナーと新たな価値を創造し、ともに成長を目指します。